

教育の最新事情

◆ 講習の目標

この講習は、教育の最新事情を踏まえて、教育の今日的課題や学校内外における対応及び指導のあり方を理解することを目的とします。

「教職についての省察」「子供の変化についての理解」「教育政策の動向についての理解」「学校の内外における連携協力についての理解」のそれぞれについて、最近の教育学、カウンセリング論、マネジメント論などの観点から受講者と共に考え、今日的課題を踏まえて学校内外における指導と協働のあり方を再検討します。

科目区分	必修	受講定員	90 人
履修認定対象職種	教諭、養護教諭	主な受講対象	全教員
受講料	12,000 円	履修認定時間数	12 時間
開講日	8 月 6 日(火)、7 日(水)		
開講場所	校舎かえで 1503 教室		
担当講師名	北川治男、水野修次郎、齋藤之誉、浦田広朗		
時間割	<p>8 月 6 日(火)</p> <p>8:20～ 8:50 受付</p> <p>9:00～10:30 教職についての省察① 北川治男</p> <p>10:45～12:15 教職についての省察② 北川治男<修了認定試験含む></p> <p>13:30～15:00 子どもの変化について① 水野修次郎</p> <p>15:15～17:00 子どもの変化について② 水野修次郎 <修了認定試験含む></p> <p>8 月 7 日(水)</p> <p>8:20～ 8:50 受付</p> <p>9:00～10:30 教育政策の動向についての理解① 齋藤之誉</p> <p>10:45～12:15 教育政策の動向についての理解② 齋藤之誉 <修了認定試験含む></p> <p>13:30～15:00 学校の内外における連携協力についての理解① 浦田広朗</p> <p>15:15～16:45 学校の内外における連携協力についての理解② 浦田広朗 (ゲストスピーカー 大貫啓行特任教授) <修了認定試験含む></p> <p>16:50～17:00 事後評価アンケートの記入</p>		
試験方法	筆記試験（各講義の終りに修了認定試験を実施する）		
評価基準	各試験の結果の総合判定により合否を決定する。100 点満点で評価、60 点以上を合格とする。		
認定番号	平 25-30135-00564 号		

◆ 各講義の内容

北川治男（教職についての省察）

この講習は、教員養成制度改革の動向を概観し、学校を巡る近年の状況変化について考察する。

次に情報・消費社会など今日の社会変動や文化変容の中で進行する子どもの変化について考察し、それに対して学校や教師はどのような対応が求められるかについて考える。

さらに技術的熟達者であり反省的实践者でもある教師のあり方について考察し、今日における「教師であること」の意味や教職の専門性について問題提起する。

水野修次郎（子どもの変化について）

子どもの変化を、カウンセリングや対人コミュニケーション技術の観点から考察する。

ワークショップを実施し、参加者は演習を通じて個人差を省察する技術や知見を得ることを目的とする。演習に含まれるものは、個人差の理解、特別なニーズを持つ子どもの理解、対人トラブル解決の方法、学級ルール構築を含む。

参考図書は、水野修次郎著『カウンセリング練習帳』（おうふう、2009年）、『争いごと解決学練習帳』（ブレイン出版、2004年）。トーマス・リコーナ著『「人格教育」のすべて』（監訳 水野修次郎、麗澤大学出版会、2005年）。

齋藤之誉（教育政策の動向についての理解）

この講習は、わが国の時代状況と教育課題に応じて変遷してきた学習指導要領の改訂の経緯をふまえ、今後の教育研究と授業実践の在り方を展望することを目標にしている。講習会の前半（90分）では、学習指導要領の変遷を跡付けるとともに、各時期を代表する教育研究の先達に学ぶ授業づくりの在り方を検討する。後半（90分）では、前半で検討した内容をふまえて、今後の授業研究の具体的な指針を展望するグループ討議を行う。

浦田広朗（学校の内外における連携協力についての理解）

学校は専門性を備えた人材から構成されているだけに、協働の力を発揮するための組織マネジメントを必要としている。また、教育は新しいことへの挑戦という側面があるので、リスクマネジメントが不可欠である。このようなマネジメントの基本的な考え方についての理解を深めると共に、学校内外での連携協力に有効なマネジメント手法を検討する。

◆ 講師のプロフィール

北川治男	麗澤大学 経済学部 教授	専門分野：教育学、道徳教育
水野修次郎	麗澤大学 外国語学部 教授	専門分野：教育学、カウンセリング
齋藤之誉	麗澤大学 経済学部 准教授	専門分野：教育学、社会科教育学
浦田広朗	名城大学 大学・学校づくり研究科教授 麗澤大学 非常勤講師	専門分野：教育学、教育社会学